

2 2014/15年度の国際的な油糧種子需給の概要  
 <米国農務省の見通し>

○2014/15年度の油糧種子需給（予測）のポイント

油糧種子全体の生産量は、前年度より増加して5.2億トンとなり、消費量5.0億トンを上回る見込み。

この結果、期末在庫量は前年度に比べ増加し、期末在庫率も19.4%と上昇する見込み。

【生産量】 2014/15年度 前年度比 ↑ 前月比 ↑

世界の油糧種子全体の生産量は、大豆、ピーナッツ種子の増加により、前年度を上回る見込み。

品目別には、大豆は、収穫面積の増加や単収の上昇により、米国、ブラジル、カナダで増加し、史上最高となった前年度を上回る見込み。なたねは、カナダで収穫面積の減少や単収の低下により減少することから、前年度を下回る見込み。

【消費量】 2014/15年度 前年度比 ↑ 前月比 ↑

世界の油糧種子全体の消費量は、堅調な搾油需要から、前年度を上回る見込み。

品目別には、大豆は、中国、アルゼンチン等で搾油用の需要増等から、前年度を上回る見込み。なたねは、EU、カナダ、インド等で増加することから、前年度を上回る見込み。

【貿易量】 2014/15年度 前年度比 ↑ 前月比 ↑

世界の油糧種子全体の貿易量は、前年度を上回り1.3億トンとなる見込み。

品目別には、大豆は、生産量の増加に伴う米国、アルゼンチン等の輸出増から、前年度を上回る見込み。なたねは、ウクライナ、豪州等で減少することから、前年度を下回る見込み。

【期末在庫量】 2014/15年度 前年度比 ↑ 前月比 ↑

世界の油糧種子全体の期末在庫量は、前年度より増加して1.0億トンとなり、期末在庫率は19.4%と上昇する見込み。

表－2 世界の油糧種子需給

(単位:百万トン)

年 度		2012/13	2013/14 (見込み)	2014/15		
				予 測 値	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生産量	油糧種子計	474.4	503.4	516.0	0.8	2.5
	うち、大豆	267.9	283.8	300.0	0.2	5.7
	なたね	63.4	71.0	69.1	0.5	▲ 2.7
	綿実	46.3	44.8	43.4	0.1	▲ 3.1
	ピーナッツ	40.1	39.9	40.9	-	2.4
	ひまわり種	36.1	42.9	40.8	-	▲ 4.9
消費量	油糧種子計	467.0	485.3	495.8	0.3	2.2
	うち、大豆	259.3	270.1	280.6	0.1	3.9
	なたね	65.5	68.2	68.6	0.1	0.6
	綿実	46.7	44.8	43.5	0.1	▲ 2.9
	ピーナッツ	39.2	39.4	40.1	0.0	1.6
	ひまわり種	35.7	41.8	41.1	0.0	▲ 1.6
うち、 搾油用	油糧種子計	396.3	414.6	424.3	0.1	2.3
	うち、大豆	229.3	239.1	248.5	-	3.9
	なたね	62.5	65.1	65.3	▲ 0.0	0.3
	綿実	34.4	33.8	33.0	0.1	▲ 2.3
	ピーナッツ	17.3	17.6	18.2	-	3.6
	ひまわり種	32.4	38.1	37.5	-	▲ 1.6
貿易量	油糧種子計	118.3	130.5	131.5	0.1	0.8
	うち、大豆	100.7	111.0	112.3	-	1.2
	なたね	12.5	13.8	13.3	-	▲ 3.5
	綿実	0.9	1.0	0.9	0.0	▲ 6.3
	ピーナッツ	2.7	2.9	2.9	0.0	▲ 1.0
	ひまわり種	1.5	1.8	2.1	-	12.6
期末在庫量	油糧種子計	67.1	80.6	96.0	1.2	19.1
	うち、大豆	57.0	67.2	82.9	0.7	23.4
	なたね	3.8	6.7	7.1	0.4	5.9
	綿実	1.6	1.5	1.2	0.1	▲ 17.6
	ピーナッツ	2.1	1.9	2.1	▲ 0.1	11.2
	ひまわり種	2.1	3.0	2.4	0.2	▲ 20.5
期末在庫率	油糧種子計	14.4%	16.6%	19.4%	0.2	2.8
	うち、大豆	22.0%	24.9%	29.5%	0.2	4.7
	なたね	5.8%	9.9%	10.4%	0.6	0.5
	綿実	3.4%	3.3%	2.8%	0.1	▲ 0.5
	ピーナッツ	5.3%	4.8%	5.2%	-	0.4
	ひまわり種	6.0%	7.2%	5.8%	0.4	▲ 1.4

資料：USDA「World Agricultural Supply and Demand Estimates」、

「Oilseeds: World Markets and Trade」、「PS&D」(11 June 2014)

注：期末在庫率の「前月予測からの変更」と「対前年度増減率」は、前月予測及び前年度とのポイント差である。